

平成 28 年 8 月 26 日
県立平塚工科高校
社会部

平塚工科高校 社会部 ソーラーカーレース鈴鹿 2016 大会報告

季夏の候、平素は格別のご厚誼にあずかり、厚くお礼を申し上げます。

さて、先週末に開催された「ソーラーカーレース鈴鹿 2016」大会において、エンジョイクラスのエンジョイ I クラス（メンバーが 18 歳未満の高校生で構成されたチーム）に出場し、本校社会部はエンジョイ I クラス優勝で 7 連覇、エンジョイクラス総合優勝で 6 連覇という結果を残すことができました。

8 月 5 日の予選では、タイムアタックで 1 周 4 分 32 秒 173 の記録を出しました。このタイムは昨年より 0 秒 157 速い記録でしたが、他チームがこれをさらに上回り、本校はスターティンググリッド 4 位を得ました。

8 月 6 日の決勝は、雲がやや出ているものの天気恵まれ、暑い中でのレースになりました。序盤から軽快に走行するチームに影響されないように、6～7 の順位で本校のペースで走行し、2 時間目に規定された 2 人目のドライバー交代を行いました。このとき 2 位の順位でコースに戻り、1 位との差を徐々に縮めて残り時間約 40 分の時点でトップに出ました。残り時間と電力、ライバルチームの出方を見ながら走行し、残り 30 分を切った時には独走状態になり、そのまま周回を重ねて、45 週という記録で 4 時間耐久レースのトップチェッカーを受けました。

勝因として、車両の形状や材質をはじめ、先輩から受け継がれたものづくり技術や整備技術、これまでのデータを活かしたバッテリーマネジメントや、昨年と同じドライバーであることなどが挙げられます。

今年は、車両各部の経年劣化等による部品交換や電気廻りの修理に時間を取られました。一抹の不安を抱えながらの挑戦でしたが、今回のような結果が得られたことへの安堵と皆様からいただいた応援に感謝を致すところです。

来年も現在の車両でレースに参加する予定です。今後、ソーラーカーレースの新規則に沿ったソーラーカーを一から製作する計画を立てますが、車両を製作する技術やノウハウが乏しい中で、社会部の活動内容の検討が必要になります。皆様からいただいたご支援を、生徒たちが目標を高く持って活動できる場に活用したいと考えております。引き続き本校の部活動を応援して頂きますようお願い申し上げます。

